

令和4年度 第2回

甲州市総合教育会議議事録

令和4年8月17日 開会

令和4年8月17日 閉会

甲州市政策秘書課

- 1 日 時 令和4年8月17日(水)
午前11時10分開会
午前11時30分閉会
- 2 場 所 甲州市役所 本庁2階 第一会議室
- 3 出席者 甲州市長 鈴木幹夫
甲州市教育委員会
教育長 小林俊彦
教育長職務代理者 石川順子
教育委員 永田清一、加藤幸夫、田口由季
事務局職員
副市長、
政策秘書課長(事務局長)、政策調整担当リーダー、政策調整担当
教育総務課長、教育総務担当リーダー、学校教育担当リーダー
- 4 欠席委員 なし
- 5 協議事項等
(1) 塩山地域中学校の再編について
- 6 議事経過 以下のとおり

(午前11時10分開会)

○前田事務局長〔政策秘書課長〕

ただいまから、令和4年度第2回甲州市総合教育会議を開催いたします。

会議に先立ちまして、あいさつを交わしたいと存じます。ご起立ください。相互に礼。ご着席をお願いします。

はじめにお諮りをしたいと思います。本日の会議を公開の会議とすることによってよろしいでしょうか？

ありがとうございます。

それでは本日の会議は公開といたします。傍聴の方がいらっしゃいますので、お入りください。

会議に先立ちまして傍聴の皆様にお願いがございます。傍聴に際しましては、入り口に掲示されております注意事項をお守りいただけるようお願いをいたします。なお、録音写真撮影につきましては、許可しておりませんので、ご了承をお願いします。

ます。また、総合教育会議の議決によりまして、非公開にすべき事項と思われる案件が出されたときには、退場をいただく場合がありますので、ご了承をお願いいたします。

それでは、本日の第2回総合教育会議開催をさせていただきます。

私、会議の進行をいたします政策秘書課長の前田と申します。どうぞよろしくお願いをいたします。

それではお手元の次第によりまして、会議を進めさせていただきます。

はじめに鈴木市長からごあいさつを申し上げます。

○鈴木市長

大変ご苦勞様でございます。

本日は、今年度第2回目の総合教育会議の開催にあたり、多忙の中ご出席いただき誠にありがとうございます。また日頃より、本市の教育行政につきまして、格別なご尽力を賜り、心から感謝を申し上げる次第であります。

さて、塩山地域中学校の再編につきましては、これまでも、教育委員会における調査、検討内容について随時報告を受けてまいりましたが、改めて経過報告をいただくとともに、教育委員会で協議を重ねた今後の進め方について、その協議結果を本日もご報告いただけることに深く感謝を申し上げます。

委員の皆さまには、今後とも本市の教育行政へご理解とご協力をいただけますよう、そして何よりも子どもたちの学習環境をより良い方向に向かわせませうようお願いを申し上げ、あいさつとさせていただきます。よろしくお願いを申し上げます。

議事

(1) 塩山地域中学校の再編について

○前田事務局長

ありがとうございました。

それでは、議事に入らせていただきます。

本日の議題につきましては、お手元の資料のとおり、「塩山地域中学校の再編について」でございます。

これまでの経過及び現状、そして、ご協議いただいた今後の進め方につきまして、教育委員会の方から報告をお願いいたします。

○教育総務課長

教育総務課長の雨宮と申します。よろしくお願いをいたします。

私からこれまでの経過及び現状につきまして、ご報告をさせていただきます。

別添の資料1にございます塩山地域中学校再編についての資料をご覧くださいればと思います。

1 ページをご覧ください。

これまでの経過といたしまして、保護者説明会、地区説明会、小学校意見交換会などの日程を載せてございます。

2 ページをお願いいたします。

松里地区区長会からの要望書の提出についてでございます。これまで複数回、松里中学校の統廃合を中止することの要望書が提出されております。教育委員会として、その時点でできる回答をしたところであります。詳細は別添資料になりますので、後ほどご覧いただきたいと思います。

3 ページをお願いいたします。

説明会の概要でございます。まず、昨年12月7日から9日の3日間で中学校区ごとの保護者説明会を甲州市民文化会館大ホールで行いました。参加人数につきましては、合計で171名でありました。

4 ページをお願いします。

次に延期となっております、地区説明会を5月12日・19日・20日の3日間同じく甲州市民文化会館大ホールで行いました。合計128名の参加でございました。

5 ページをお願いいたします。

7月に入りまして、12月の保護者説明会で要望のあった小学校ごとの保護者説明会を、より意見をいただけるよう、意見交換会という形で7月の1日・2日・6日・8日・20日の5日間行いました。参加人数は合計で104名でございました。

直近の意見交換会の状況につきましては、塩山北中学校区では、再編については既に決定されたものとして子どもの進路などを考える保護者が多く、また松里中と塩山北中は切り離して考えてもらいたいですとか、再編前から塩山中学校への指定校変更を希望する保護者が多数ありました。なお、反対、塩山北中学校の存続希望を発言した方が1名おりました。

さらに、制服などの学校指定品の統一化や保護者の負担軽減支援策の要望、スクールバスなどの通学手段の確保など再編に前向きなご意見をいただいたところでございます。

一方、松里中学校区では、学校は生徒だけのものではなく地域のものである。まちづくりの観点から検討を望むとの意見や、家族が松里中出身なので、再編に関わる子どもたちも再編には反対、現状の再編の進め方自体に反対などの意見や、塩山北中と同じく通学方法や学校指定品などについての質問もありました。

松里中学校区では、松里地区区長会が中心となり、住民アンケートを行い、その結果をもって約7割の住民が反対をしているから、令和7年4月の松里中学校の統廃合を中止してもらいたいとの要望書が出されました。これが地域住民の総意であると言ってきておりますので、真摯に受け止め、再編の進め方について考えなければならぬと考えています。

なお、保護者意見交換会ののち、7月22日の塩山北中学校区の区長様方と再編について意見交換会を行いました。教育委員会の再編方針や児童生徒の現状にご理解をいただいております。今後の再編に向けて通学方法の検討や保護者・子どもたちに、

十分に寄り添った対応をお願いされたところでございます。

以上で経過及び現状について報告を終わらせていただきます。

○前田事務局長

ありがとうございます。

続いて教育長の方から、報告をお願いいたします。

○小林教育長

塩山地域の中学校再編の今後の実施方針に関し、甲州市教育委員会を代表して私の方から報告をさせていただきます。

先月 22 日、鈴木市長から「塩山地域の中学校再編の今後の実施方針について」教育委員会としての意見集約の要請を受け、8 月 10 日の臨時教育委員会と本日の定例教育委員会において協議を行い、教育委員会として意見集約をいたしましたので、提案報告いたします。

教育委員会では、令和 2 年 11 月「甲州市における今後の中学校のあり方に関する報告書」において、「今回取り組む中学校の再編については、本市における中学校の適正規模と考える学級数、「1 学年 2 学級以上 全校 6 学級以上」を「基本方針」として位置づけ、その実現に向けて、甲州市内 6 学区から塩山地域と勝沼・大和地域の 2 学区に再編し、中学校 2 校とすることを望むものである。」との報告をいたしました。その後、市長の中学校再編の方針表明以降、教育委員会では、勝沼中学校と大和中学校の統合、塩山地域の中学校再編について、保護者や地域住民の皆様にも本市の中学校の現状や生徒数の将来推計、中学校を取り巻く教育環境など再編を必要とする方針に至った経過と今後の取り組みにご理解をいただくため、説明会等を開催してまいりました。

この間、長引くコロナ禍は、説明会等の開催延期や、再編により生徒が集まることでの感染リスクの増大など保護者の不安要因にもつながり、今回の再編推進に大きな影響を及ぼす一方、感染拡大の影響は「1 人 1 台端末」の前倒しの整備、緊急時の在宅オンライン学習やオンライン学習に備えた通信環境整備など「教育現場における ICT 化」を急速に進めました。このことや、新学習指導要領の完全実施等により、子どもたちの教育環境の充実は、これまで以上に求められております。

勝沼、大和地域におきましては、保護者や地域住民のご理解とご支援をいただく中で当初の計画どおり、勝沼中学校と大和中学校の統合を行い、本年 4 月から大和地域の子ども達も勝沼中学校の生徒として新たな中学校生活が始まったところであります。

現在進めております塩山地域の中学校再編におきましては、塩山北中学区については、保護者の多数が令和 7 年 4 月の中学校の再編にご理解をいただいております。特に現在 6 年生、5 年生の保護者は既に再編を見据える中で中学校進学を考えており、再編に向けたより具体的な要望や提案とともに、早期の再編を要望する声も受けております。

また、保護者の一部は、松里地域から再編に関する要望書が提出されたことが今後の塩山地域の中学校再編にどのような影響があるのかを心配しており、「塩山北中学校と松里中学校は、生徒数も環境も全く別の状況にある。塩山北中の統合と松里中の統合は分けて考えていただきたい。」との要望もいただいております。

なお、塩山北中学区の大藤、神金、玉宮地区区長会からも再編については、ご理解と同意をいただいております。

一方、松里地域におきましては、松里地区区長会から地域住民の総意として、松里中学校の令和7年4月の統廃合の中止を求める要望書等を複数回にわたり提出を受けております。

教育委員会では、子どもたちの教育環境充実、本市の教育行政推進のためにも、中学校再編は必要不可欠であると考えますが、現状を鑑みると、塩山北中学区と松里中学区で保護者、地域住民の中学校再編に対する意向が、全く異なる状況にあり、現在6年生の進路決定の時期を考慮した上で、松里地区住民に令和7年4月の再編にご理解をいただき、今後の準備に取り組むことは、限られた時間の中で非常に困難であります。

つきましては、教育委員会として、塩山地域の中学校再編の今後の実施方針として、教育行政に関わる施策としての視点から、次の2案を提案、報告いたします。

第1案として、塩山地域4中学校を令和7年4月に再編する方針を基とする中、塩山北中学区松里中学区の保護者、地域住民の意向を尊重し、塩山北中学校を令和7年4月に先行統合した後、松里中学校を統合する段階的再編とする。

第2案として、塩山地域4中学校を再編する方針を基とし、塩山北中学校松里中学校及び塩山中中学校での一括再編を進めるため、再編期日を改め、引き続き保護者への説明会等に取り組む中で、できる限り早期の再編を目指す。

以上であります。

○前田事務局長

ありがとうございます。

ここで先程の傍聴の方に、写真撮影許可しておりませんと申しましたけれども、山梨日日新聞さんの方で写真を撮りたいということなので、教育長から市長に渡すときのみ写真撮影許可をいたしますので、ご了承お願いいたします。

○鈴木市長

ありがとうございます。

ただいま教育長から「塩山地域の中学校再編」について報告をいただきました。この報告に至るまで、教育委員会において様々な視点から調査、検討を進めていただいたかと存じます。

皆様のご尽力に感謝を申し上げる次第でございます。

私としましては、本日の報告を踏まえ、本市の将来を担う子どもたちが、豊かな人生を切り開き、持続可能な社会の創り手となることができるよう、その資質、能

力を育成できる教育の実現を目指し、十分に考えて結論を出していきたいと考えております。

教育委員会におかれましては、引き続き、今年度意見を聞きながら子どもたちの将来を第一に考え、学校づくりをしていただきたいと思います。報告書をお受け取りしまして、なるべく早く結論を出してまいりたいと考えておりますので、よろしくお願い申し上げます。

本日は、ありがとうございました。

○前田事務局長

ありがとうございました

本日の議題につきましては中学校の再編ということで、教育総務課長の方から現状の報告それから教育長の方から教育委員会として2案ということでいただきました。先程市長からもお話あったとおり、十分に考えて結論を出したい、とは言いながらも、なるべく早く、ということですので、またその折には教育委員の皆様にはよろしく願いをいたしたいと思っております。

それでは本日の会議はこれにて閉会とさせていただきます。

最後にあいさつを交わします。相互に礼。ありがとうございました。

(午前 11 時 30 分閉会)